

# 私学ぐんま

26号  
2020



介護演習風景

目次

● 理事長ご挨拶..... 2	● 令和2年度事業計画..... 3
群馬県私学振興会理事長 野口 秀樹	● 特集「外国人教育の取組み」..... 4～5
● 着任のご挨拶..... 2	● 令和2年度私学団体事業計画..... 6～7
群馬県生活こども部長 平井 敦子	● 表彰受賞者..... 8
群馬県生活こども部 私学・子育て支援課長	● 県人事異動..... 8
上原 美奈子	● コラム..... 8
● 役員名簿..... 2	● 編集後記..... 8

# 理事長ご挨拶



理事長 **野口 秀樹**

6月11日開催の評議員会及び理事会において、理事長に就任いたしました野口秀樹です。

平成19年に社団法人群馬県私学厚生協会と統合して以来、理事長としてご指導をいただいた森本先生の功績を引き継ぎ、もとより微力ではありますが、私学教育の充実・振興のため職責を全うする所存であります。会員の皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

さて、今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、各学校のそれぞれの現場においては学校行事が中止又は延期となり、6月も中旬になってやっと授業がスタートしたところであります。

このように先の見えない不安な状況ではありますが、私学振興会役員一同力を合わせて教育環境の確保に努め、本県私学の充実・振興に取り組んでいく所存でありますのでご支援・ご協力をお願いします。

# 着任のご挨拶



群馬県生活子ども部長 **平井 敦子**

本年4月1日付けで生活子ども部長に着任いたしました平井敦子でございます。これからの群馬県を担う子どもたち、若者たちの私学教育に携われますことに、大変喜びを感じております。

近年、私立学校を取り巻く環境は大きく変化しており、また、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、各学校では今までに例を見ない対応を迫られており、大変な状況にあることと思います。その中であっても各学校では、子どもたちの安全を第一に考えた教育・指導に工夫をこらされ、学校関係者の皆様のこうした御尽力は極めて心強いことと感じており、感謝申し上げます。

私学振興会の皆様には、今後とも本県の私立学校振興及び地域における教育・文化の高揚に御尽力を賜りますようお願い申し上げます、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



群馬県生活子ども部 私学・子育て支援課長 **上原 美奈子**

本年4月1日付けで私学・子育て支援課長に着任いたしました上原美奈子でございます。昨年度末までの旧学事法制課から今回、組織改正により新たな課としてスタートしたこの時、次世代の育成を担う私学教育に関われることに大きな喜びとともに責任の重さを感じております。

各学校におかれては、特色ある教育を通じて多彩な人材の育成に努め続けてこられ、また、このところの新型コロナウイルス感染症の影響で大変な中、子どもたちを第一に考えながらも、ICTの活用等をはじめ新たな取組を積極的に導入し学校運営にあたられていることに深く敬意を表します。県としましても、こうした御努力に対し引き続き精一杯の支援を続けていきたいと考えております。

終わりに、本会と会員の皆様の御発展と御健勝を祈念申し上げ着任のあいさつといたします。

## 公益財団法人群馬県私学振興会 役員名簿

【令和2年6月11日就任】

(理事14名)

役職名	氏名	学校法人等役職名
理事長	野口 秀樹	明照学園理事長
副理事長	須藤 賢一	高崎健康福祉大学理事長
〃	権頭 俊澄	恵光学園理事長
〃	鈴木 良幸	NIPPONおもてなし専門学校校長
理事	鈴木 利定	昌賢学園理事長
〃	岩田 雅明	新島学園短期大学学長
〃	中島 高久	明和県立高等学校校長
〃	大川 義	共愛学園小学校校長
〃	森下 幸夫	金山幼稚園園長
〃	蜂須賀 和夫	国分寺学園理事長
〃	金子 仁	一隅学園理事長
〃	佐俣 俊彦	東日本製菓技術専門学校校長
〃	中島 慎太郎	中央総合学園理事長
常務理事	森田 勝也	群馬県私学振興会事務局長

(監事3名)

役職名	氏名	学校法人等役職名
監事	守山 俊尚	いずみ幼稚園園長
〃	小倉 基宏	群馬自動車大学校長
〃	高村 利久	おりひめ法律事務所

(評議員15名)

役職名	氏名	学校法人等役職名
評議員	中村 義寛	群馬育英学園理事長
〃	跡部 洋一	共愛学園理事長
〃	澁谷 朋子	学文館理事長
〃	飽田 哲也	共愛学園中学校・高等学校校長
〃	大西 修	東京農業大学第二高等学校校長
〃	加藤 陽彦	高崎健康福祉大学高崎高等学校校長
〃	知久 賢治	すぎの子幼稚園園長
〃	榎 洋介	ちくさ子ども園園長
〃	須田 征洋	のびのび幼稚園園長
〃	北村 久美子	こだま幼稚園園長
〃	熊田 俊道	明星幼稚園園長
〃	平塚 園枝	木村学園理事長
〃	住谷 知彦	群馬県美容専門学校校長
〃	星野 貴	HAC国際学園会長理事
〃	佐藤 律夫	藤仁館学園理事長

# 令和2年度 事業計画

## ◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
					融資期間	6年以内（融資年度は据置）
					融資利率	0.55% 振興会より0.40%の利子補給あり。 なお、土地については利子補給がないため0.95%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

## ◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.15%
取扱機関	群馬県私学振興会		

## ◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・12月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	8月		

## ◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	8月5日～6日	対象者	小学校・中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

## ◆教職員海外研修

開催日	中止	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

## ◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月17日	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

## ◆群私幼教職員冬季研修大会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	12月24日	対象者	幼稚園教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。			

## ◆私学振興講演会

開催日	未定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

## ◆私学経営研究会

開催日	未定	対象者	会員
私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。			

## ◆職業実践教育推進事業（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	7月～3月予定	対象者	教職員
専修学校、各種学校で実施する職業実践教育に携わる教職員の資質能力の向上を図るための研修等の事業に対し、補助金を交付します。			

## ◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	中止	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

## ◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	未定	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

# 「安心できる学び」を目指して

関東学園大学 学長 齋藤 大二郎



本学には、中国、モンゴル、ベトナム、インドネシアなど様々な地域出身の70名の留学生が在籍しています。入学時の日本語力に開きはありますが、皆初年次からレベルに応じた外国人教育を受けるとともに、日本人学生と同じクラスで学びながら専門知識を身につけ、学生生活を送っています。本学では、留学生がスムーズに大学の単位を修得できるように、段階を踏んだ外国人教育を備えています。まず1年次には「日本語口頭表現」と「日本語文章表現」という技能別の日本語科目と「日本事情」科目を学び、大学生としての基礎的な日本語力の向上と日本についての知識獲得を目指します。そして2年次からは、各学年に応じた内容を「日本語総合」科目で学んでいきます。3年次には就職活動に必要なビジネスの日本語も学ぶ機会が得られます。こうした正課授業の他に、日本語資格の取得をサポートする課外授業も生まれ、各自の日本語力に応じて少人数での学習ができるようになっていきます。また、実践的

に日本語をアウトプットする機会として、市内の小学校を訪問して母国について紹介する出前授業や、留学生が先生役となって母国の料理を市民に伝える料理教室などの多彩な行事も教育の一環として取り入れるなど、多角的な取り組みを行っております。

留学生がスムーズに大学生活を送っていくためには、何よりもまず安心して学べる環境と、精神的な安定が必要です。そのために、本学では教職員が一丸となって、いつでも相談・質問できる仕組みを整え、全学を挙げて外国人教育に取り組んでいます。



特  
外国人  
取組

## 国際教室で外国籍の生徒の自立を支援

常磐高等学校 国際教室室長 山野 春雄



外国人が多いという東毛の地域性から、常磐高校は太田市や伊勢崎市、大泉町などに住む外国籍の生徒たちを積極的に受け入れており、両親が共に日本人でない生徒が全生徒数の5%超を占める。国籍はブラジル、ペルーなどの南米や中国、あるいはフィリピン、ベトナムなどの東南アジアが多い。日本語が不自由でも、数学や英語を得意とする学力の高さを評価して、本校入学試験では、面接などを含めた総合的な評価で合否を判断している。

「国籍を問わず、生徒をきちんと自立に導く」という理念から、平成28年度より国際教室を開設した。主に進学を目指す生徒たちが通級を希望し、意欲的に学習に取り組んでいる。

生徒たちは連日放課後1時間ほど、わかりやすいようにイラストの入った教材などで日本語を学ぶ。1年間で話すこと、聞くことをほとんどマスターし、外国籍の生徒だけ

が受けられる日本語能力検定3級取得にチャレンジする。ほとんどの生徒が3級を取得。さらに級を上げ1級合格を獲得、漢字検定にも合格するなど、努力の成果を実らせている。また、国語や社会を苦手とする生徒たちのために補習を行い、授業内容について理解できるよう指導している。学習意欲があり、決して諦めない生徒たちである。入学後の適切なフォローで、言葉の問題は解消でき成績は必ず伸びる、と実感する日々である。

日本の大学で経済を学び起業を目指す生徒、大学卒業後母国に帰り家業を継いで、日本での経験を生かそうとする生徒など、それぞれが将来を見据え、目標に向かって努力している。生徒たちの夢が叶うよう、支援していきたい。



人生100年  
パートナー

野村證券株式会社

MIZUHO

みずほ信託銀行

# 安心感を持って共に育ち合うために

学校法人三吉学園 幼保連携型認定こども園  
みよし幼稚園 園長 大川 直子



本園は外国人が多く暮らす町として有名な大泉町にあります。令和2年4月現在、大泉町の外国人人口比率は約19%となっています。本園では現在、10人の外国人のお子さんが在籍しています。それぞれの日本語の理解度は違いますので、個々に対応しています。

昨年入園した生後11ヶ月の子は、母国語も話さない年齢で、喃語もあまり聞かれませんでした。いろいろ声掛けをしながらも、ママの話す言葉と、保育教諭の話す言葉が違うことで混乱して、発語が遅れているのではないかと不安でした。結局ご家族が病気になってしまい、母国へ帰られたのですが、発語が始まる時期の外国籍の乳児に対する対応は大きな課題となりました。発語が遅れがみられたり、苛立ちからか、奇声を上げたりする子には絵カードも見せて話しかけたり、保護者の方にも園で使う言葉を伝え、一緒に使ってもらおうようにしています。

また、園で過ごす中で、生活日本語力は身につ

くことはできます。しかし、現状では小学校高学年、中学校でのより高度な学習日本語力を身につけることは難しく、勉強がついていけない、学校が嫌いになる子どもも少なくありません。それを踏まえ本園では、わからない、教えてと自分の気持ちを相手に伝えることの大切さ、伝えたことで解決できた成功体験を多く持てるように心がけています。そして、卒園してからも、外国人の保護者の方が気軽に相談をしやすい存在でありたいと思っています。



## 集 教育の 目み

## 多文化理解し実学指導

NIPPONおもてなし専門学校 校長 鈴木 良幸



学校法人NIPPON ACADEMYは専門学校2校、各種学校(日本語教育機関)3校を設置しており、現在グループ全体で1,428名の外国人留学生在籍しています。日本語学校生は大学等への進学を目指し、専門学校留学生のほとんどは日本での就職を目指して入学して来ます。特に、出口重視の専門学校においては

留学生の卒業後の目標に手が届くよう、刻々変化する社会情勢と向き合いながら指導しています。今回は専門学校での留学生教育について少しお話いたします。

留学生に対する教育については、目的達成のためのカリキュラム上の教育以外にも生活面の指導をはじめ交通ルール、公共交通機関の使い方、ゴミの問題等々多岐に渡ります。日本人にとっては当たり前の生活習慣が、外国人には窮屈な生活ルール(べからず集)として映っているように感じます。彼らにとって当たり前の習慣や行為が日本の生活圏ではルール違反として扱われる場合がしばしばあるからです。しかし、それを理解した行動ができなければ日本で

仕事をし、暮らして行くことは困難となるでしょう。そこで街頭指導を含め生活面の指導も日々行っているわけですが、注意したその場では改めてもすぐに元に戻ってしまったり、理解している様でまったく本質が伝わってなかったりと、指導の仕方も試行錯誤を重ねています。やはり多文化理解が重要で、彼らの宗教観や生まれ育った環境、文化的背景等を理解しながら日本のルールに合わせて行けるよう指導していく事、習慣の違いを確り理解して貰うことが重要です。基本は日本語で指導しますが、言葉のニュアンスが伝わりにくい場合は、外国人スタッフが母国語で説明をして理解を求めようとしています。現在、英語を含め10か国語での母国語対応ができる体制を整えています。

その上で、当校では彼らの日本での就職に向けて「日本人以上に日本人らしい外国人」を目指して実学教育を提供し、実践的な人材を輩出すべく努力しております。



# 令和2年度 私学団体事業計画

## 【群馬県私立大学協会】

事業名		実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	4月	令和2年度事業計画等
会議	代表者会議	2月	令和3年度事業計画等
	学長協議会・広報担当者会議	未定	未定
大会	私立大学スポーツ大会	中止	
広報	PRコマercialの放映	7月上旬から3カ月間(予)	群馬テレビ
	学生募集広告等	6月下旬・10月中旬(予)	上毛新聞

## 【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名		日程	事業の内容
諸会議	定時総会	6月15日	令和元年度事業報告・収支計算 令和2年度事業計画・収支予算
	理事会・正副会長会議	5月	決算理事会(公社総合ビル)
		3月 随時	予算理事会・正副会長会議(公社総合ビル) 当面の案件協議(公社総合ビル)
	会計監査	4月23日	令和元年度会計監査(私学センター)
	各種委員会	随時	当面の案件協議(公社総合ビル)
研修事業	教職員研修	3月下旬	会員校の教職員研修 教職員・経営者向け研修
	設置者研修	1月	日帰り設置者・校長等研修 学事法制課の行政指導と研修 研修終了後は会員相互の親睦会の実施
	部会活動	随時	分野別活動、研修
	北関東信越ブロック大会 中止	8月25日	第51回北関東信越ブロック大会 (栃木県：ホテル東日本宇都宮 群馬県独自の研修)
	ブロック会議 中止	11月予定	正副会長・事務局長会議－群馬県担当－
広報事業	新聞広告	8月 9月	「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞) 生徒募集広告(ぐんま広報)
	ホームページリニューアル	4月	令和2年度会員校情報、協会事業紹介等HPのリニューアル
検定及び認定事業	技術認定	1月 2月	洋裁和裁技術認定試験(会場・各実施校) 技術認定試験合格者認定 (日本ファッション教育振興協会等)
	教員資格認定	随時	群馬県各種学校(服飾)教員資格認定 (群馬各服飾教員資格認定委員会)
教員認定事業	専修学校教員認定	10月17・18日	★講習会:カウンセリング、職業教育論、教育心理、キャリアを考える、ビジネスマナー講義等 ★教員認定証交付(専修学校教員資格認定機構の認定) 専修学校現職教員の受講者には、専修学校教員として認定し認定証を授与する。
その他の動	表彰事業	2月	学業優秀学習者、永年勤続教職員表彰 (職業教育・キャリア教育財団) 教職員及び学習者に対する群専各連合会長表彰

【群馬県私立小・中・高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等	
総 会	群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会	5月13日	群馬県公社総合ビル	
		3月5日	関東学園大学附属高等学校	
定 例 会		7月定例会	7月10日	ランシーネ
		9月定例会	9月11日	白根開善学校
		11月定例会	11月13日	高崎商科大学附属高等学校
		1月定例会	1月15日	東京農業大学第二高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議 県中学校長会進路指導部との連絡協議会	未定	県庁会議室	
		6月30日	生涯学習センター	
研 修	中堅教員研修 教科研修 教務担当者講習会	8月5日～6日	群馬建設会館	
		9月16日	前橋育英高等学校	
		12月8日	高崎商科大学附属高等学校	
		11月予定	群馬県公社総合ビル	
適 性 検 査	群馬県私立中学・高等学校教員適性検査	7月5日	共愛学園前橋国際大学	
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会	5月29日	書面決議	
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	10月16日	高崎商科大学附属高等学校	
		2月12日	樹徳高等学校	

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

No	開 催 事 業	会 場	主 催	備 考	
1	新規採用教員研修会(前期Ⅰ)	2.4.2(木)午後より	群馬県公社総合ビル※中止	群私幼(県補助事業)	研修の内の一部をNo.9で実施
2	新規採用教員研修会(前期Ⅱ)	2.4.3(金)	群馬県総合教育センター ※中止	群馬県、県教委	公私合同
3	群私幼定時総会	2.5.15(金)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
4	新規採用教員研修会(前期Ⅲ)	2.5.22(金)	群馬県総合教育センター ※中止	群馬県、県教委	公私合同
5	群私幼PTA連合会 通常総会	2.6.2(火)	群馬県公社総合ビル ※書面評決	群私幼・PTA連合会	
6	群馬県幼稚園教育課程研究協議会	2.6.17(水)午後より	群馬県総合教育センター ※中止	群馬県、県教委	
7	設置者・園長研修会①	2.6.24(水)午後より	群馬県公社総合ビル ※WEB研修	群私幼	
8	幼保認こ合同就職説明会 in ぐんま	2.7.5(日)	高崎市:Gメッセ群馬 ※中止	群私幼・群保協・群認こ	
9	新規採用教員研修会Ⅰ	2.7.29(水).30(木)	群馬県総合教育センター	群馬県(県委託事業)	前期Ⅰ・中期Ⅰ・中期Ⅱの内 それぞれの研修内容の一部 を実施 公私合同
10	夏季教職員研修会 13講座	2.8.5(水)～8.19(水)	WEB研修	群私幼	No.13・16・17の夏季研修 会の内それぞれの研修講座 の一部を実施
11	新規採用教員研修会(中期Ⅰ)	2.7.21(火).22(水)	群馬県公社総合ビル※中止	群私幼	研修の内の一部をNo.9で実施
12	園児送迎用バス運転手講習会	2.7.22(水)	赤城自動車教習所 ※中止	群私幼	
13	夏季研修会(初級講座)	2.7.27(月).28(火)	伊香保 天坊 ※中止	群私幼	研修の内の一部をNo.10で実施
14	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)前橋	2.7.29(水)	群馬県公社総合ビル ※中止	群馬県(県委託事業)	研修の内の一部をNo.9で実施
15	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)伊香保	2.7.30(木).31(金)	伊香保 天坊 ※中止	群馬県(県委託事業)	研修の内の一部をNo.9で実施
16	夏季研修会(中級講座)	2.8.17(月).18(火)	伊香保 天坊 ※中止	群私幼	研修の内の一部をNo.10で実施
17	夏季研修会(上級講座)	2.8.19(水).20(木)	伊香保 天坊 ※中止	群私幼	研修の内の一部をNo.10で実施
18	関東地区教員研修大会	オリンピック開催年の ため休止		全日私幼連関東地区会	
19	幼児教育・保育の魅力体験バスツアー	開催未定	中止	群馬県(県委託事業)	
20	幼稚園教諭・保育士適性検査	2.8.30(日)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
21	群馬県幼稚園教育課程研究協議会	2.10.16(金)午後より	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
22	設置者・園長全国研修大会	2.10.26(月).27(火)	福島県郡山市	全日私幼連	
23	新規採用教員研修会(後期Ⅰ)	2.10.29(木)	(認)こまかた幼稚園 ※中止	群馬県(県委託事業)	
24	群私幼指定園 公開保育	2.11.4(水)	(認)のびのび幼稚園 ※中止	群私幼	
25	設置者・園長研修会②	2.11.18(水)午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼	
26	第10回 幼児教育実践学会	2.12.20(日)	大妻女子大学 千代田キャンパス	全日幼児教育研究機構	
27	群私幼教職員冬季研修大会	2.12.24(木)	伊勢崎市文化会館	群私幼 (県私学振興会補助事業)	
28	新規採用教員研修会(後期Ⅱ)	3.1.20(水)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
29	設置者・園長研修会③・臨時総会	3.2.24(水)	群馬県公社総合ビル(予定)	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※研究委員研修会は、各地区研修活動のみにします。

## 表彰受賞者 受賞おめでとうございます

### 県総合表彰

大川 義 (共愛学園小学校 校長)  
高山 幸索 (前 常磐高等学校 校長)

### 永年勤続者顕彰

喜美候部 謙史 (榛名愛育幼稚園 園長)  
篇原 千穂 (くまの幼稚園 保育教諭)  
作能 弘光 (東日本プライダール・ホテル・トラベル専門学校 教員)

## 県人事異動

長い間ありがとうございました。

よろしくお祈りします。

### 【転出】

武井 俊彦 (高崎行政県税事務所長)  
藤城 和義 (環境森林部廃棄物・リサイクル課  
不法投棄主監)  
滝沢 邦治 (渋川土木事務所主幹 (総括))  
工藤 真樹 (総務部総務課副主幹)  
板倉 哲也 (産業経済部産業政策課主任 (兼)  
東京事務所)  
高橋このみ (労働委員会事務局管理課主任)

### 【転入】

上原美奈子 (自治研修センター所長)  
高島 充敏 (ぐんま男女共同参画センター次長)  
峯岸 雅之 (教育委員会特別支援教育課主任)  
巻島 拓径 (教育委員会管理課)  
山田 和奏 (新規採用)

※学事法制課は廃止となり、令和2年4月1日から生活こども部私学・子育て支援課になりました。

ショート  
コラム

## 「コロナ禍に 思うこと」



長期間に亘る登園自粛もようやく終わりました。自粛にご協力頂いた皆さんに感謝すると共に、お亡くなりになった方々のご冥福を祈ります。

「自然が人間社会に警告している。」という意見を聞いたことがあります。自己満足のために自然を破壊している現代人への警告のようです。

人類は感染症との闘いを数多く経験しているそうです。が、有効な対策としては「人との接触」を避けるということでした。全く前近代的な対処方法しかなかったことは驚きでした。

便利な社会＝進歩した社会ではないようです。人間本位・自分本位の考え方ではなく、目の前の人や自然物に対していかに優しくなれるかを考えられる人がおおくなるように努めたいと思います。

(蜂須賀 和夫)

## 編集 後記

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校は休校となり、部活動も自粛を余儀なくされ、部活の全国大会が相次いで中止となった。これを目標に努力を続けてきた生徒にとっては希望を失い、心を痛めていると思う。

学校が再開されても、以前のような学校生活を送れるか生徒は毎日不安とストレスの中で過ごしている。

自粛という言葉が当たり前のように使われ、コロナ禍を境に「日常」が変わってしまった感があり「当たり前」のありがたみを実感する毎日である。  
(高山幸索)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 野口秀樹

広報委員会

鈴木利定・鈴木良幸・高山幸索・蜂須賀和夫

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興事業)

027(280)6207 (退職事業)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>

令和2年6月発行

